



(財)財務会計基準機構会員

平成19年11月15日

各位

会社名 株式会社ゴールドウイン

代表者名 取締役社長 西田明男

(コード番号 8111 東証1部)

問合せ先 取締役執行役員

管理本部長兼財務部長

二川清人

TEL(03)3481-7203

平成20年3月期 業績予想の修正に関するお知らせ

平成19年5月18日に公表しました平成20年3月期(平成19年4月1日～平成20年3月31日)通期の業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成20年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成19年5月18日発表)	47,300	900	1,500	1,100
今回修正予想(B)	47,100	1,000	500	300
増減額(B-A)	200	100	1,000	1,400
増減率(%)	0.4	-	66.7	-
前期(平成19年3月期)実績	45,808	1,188	1,123	848

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 5円14銭

2. 平成20年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成19年5月18日発表)	37,600	900	450	100
今回修正予想(B)	37,500	1,000	600	1,500
増減額(B-A)	100	100	1,050	1,600
増減率(%)	0.3	-	-	-
前期(平成19年3月期)実績	36,830	1,301	112	415

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 25円72銭

3. 理由

通期の売上高、営業利益につきましては、従来営業外収益に計上しておりましたロイヤルティ収入を当事業年度から売上高に含めて計上する方法に変更したことにより、ほぼ当初予想に近い水準で推移する見込みであります。

経常利益、当期利益につきましては、中期経営計画に基づいて来期以降基礎収益力回復のための構造改革の一環として、不採算事業の撤収費用、過剰在庫の処理費用の積み増し、SPEEDO事業の政策費用の積み増しを行い、さらに特別損失として希望退職者募集に伴う特別加算金等も見込まれることから、当初予想を大幅に下回る見込みとなりました。

<業績等の予想に関する注意事項>

この資料に記載されております業績等の予想数字につきましては、現時点で得られた情報に基づいて算定しておりますが、実際の業績等は、当該予想と異なる場合があることをご承知おきください。

以上